

ひとづくり

第4号

弓削商船高等専門学校 情報工学科 広報誌 2013(平成 25)年3月発行



全国高専プロコンで優勝

第23回プログラミングコンテストが、10月12、13日に福岡県大牟田市の大牟田文化会館で開催されました。本校からは、課題部門、自由部門、競技部門に合計11名の学生が出場しました。課題部門では、「ICTでサポートする明るい少子高齢化社会」のテーマに対して、本校は、「healTeethー歯みがきで輝く未来ー」の作品で参加し、文部科学大臣賞（最優秀賞）を受賞しました。同作品は、歯みがきの大切さを子供から年配の方まで伝え、歯みがき支援、健康管理を目的としたシステムです。4年生の創造性実験で学習した知識を応用して、歯垢確認カメラや歯ブラシ埋込型の体温・脈波計等を実現しました。受賞メンバーは、情報工学科5年 岩本華代子さん、奥田紗千さん、山形真名美さんで、長尾和彦教授が指導を行いました。本校は、プログラミングコンテストで毎年好成績を収めており、文部科学大臣賞（最優秀賞）の受賞は9回目です。

タイ王国・ナコンパノム大学を訪問し国際交流



国際交流協定を締結しているタイ王国のナコンパノム大学に教員2名、技術職員1名、専攻科生2名、商船学科生1名、情報工学科生4名の計10名が12月18日～12月27日の10日間訪問し、共同研究と文化交流を行いました。滞在中は、「無人ロボットによるメコン川での水深、温度マップの計測」の共同実験、本校の紹介、タイ・日本料理の調理実習、パイロット養成学科の見学などを通し、現地の学生との交流を深めました。参加した学生からは、「タイに多くの友人ができた」「異文化に触れ、外から日本を見ることができた」「語学力の必要性を感じた」「海外に行くことへの抵抗感が無くなった」「海外留学してみたい」等の声が聞かれ、非常に貴重な体験をする機会となりました。

CVG四国で優秀賞を受賞



前列右から3人目が岡田君です

2月1日、第10回キャンパスベンチャーグランプリ四国の最終審査が行われ、情報工学科5年生の岡田雅一君、小林佳月さん、津國佐和さん、平谷有さんが提案した「センサーネットワークを用いた省エネ活動支援システム」が優秀賞を受賞しました。提案したプランは、センサー類、LED、無線デバイスなどを組み込み、ネットワーク接続した「エコアシスト時計」を教室に設置し、「省エネ活動を見える化」することで、学校における省エネ活動を支援します。学生からは受賞を機に、早く実用化できるよう努力したいとの声が聞かれました。

創造性実験発表会を開催



2月12日、情報工学科4年生の情報工学実験において創造性実験発表会が開催されました。本発表会では、2～3人のグループに分かれ、マイコン（Arduino）と周辺機器を組み合わせ、学生の自由な発想で考案された作品を発表します。企画書の作成から部品の発注までを限られた時間と予算の中でスケジュール管理をしながら作業を進めていきます。制作した作品のプレゼンテーションやデモンストレーションなどが行なわれ、アイデアや性能などに感心する作品もありました。



国立弓削商船高等専門学校

〒794-2593 愛媛県越智郡上島町弓削下弓削 1000 番地

<http://www.yuge.ac.jp/> 0897-77-4606

題字：馬越 唯（平成23年度情報工学科卒業生）

コンピュータ教育を通して、社会に役立つ「ひとづくり」を目指します。